

ロシアによるウクライナ侵略の状況

(2023年2月8日時点)

▶ **ウクライナ軍が南部及び東部の露軍への反撃を継続**する一方、**露軍は東部における占領地拡大に向けた作戦**や各地の**民生インフラに対する攻撃を継続**している模様

戦闘による人的被害・物的損耗の状況

露軍: **死者5937人**(ショイグ国防相発言22年9月21日)

: **死者約13万3190人**、戦車3245両、装甲車両6443両(「ウ」国防省2月7日)

: **死傷者約18万人**(クリストファーセン・ノルウェー軍参謀総長1月22日)

「ウ」軍: **死者最大約1万3千人**(ポドリャク「ウ」大統領府長官顧問22年12月1日)

: **死傷者推定10万人以上**(クリストファーセン「ノ」軍参謀総長1月22日)

「ウ」市民: **死者7110人以上、負傷者1万1547人以上**(OHCHR1月30日)

※米国は、22年8月8日の評価以後、露軍の損害に言及せず(「ウ」軍の損害への言及はこれまでなし)

レズニコウ国防相は、**露軍が東部に戦力を集結**させており、昨年の侵略開始当時のように多方向から攻勢を掛けるのではなく、**多数の兵力を特定の正面に集中させ、優勢な兵力により占領地を徐々に拡大する戦術を取っている**との見方に言及(2月6日)

シネフボウ・ハルキウ州知事は、**露軍がハルキウ市中心部をS-300地对空ミサイルで攻撃**した旨発言(2月5日及び7日)

「ウ」軍参謀本部発表によれば、**露軍はハルキウ州クピャンスク並びにドネツク州リマン、バフムート、アウジーウカ及びノヴォパヴリウスクの各方面において、攻勢に注力**(2月7日)

- ・ **アナンド・カナダ**国防相は、同国空軍の輸送機が「ウ」に供与する**レオパルド2戦車の1両目をポーランドに輸送**した旨公表(2月5日)
- ・ **レズニコウ**国防相は、「ウ」軍要員による**レオパルド2戦車の操縦訓練が2月6日からポーランドで開始**される旨発言(2月6日)
- ・ **オランダ、ドイツ及びデンマーク**は、**現在保管状態にあるレオパルド1A5戦車100両以上を修繕の上、「ウ」に対し供与**する旨の国防相共同声明を公表(2月7日)

- 主要都市(下線は州都)
- ☀ 露軍による攻撃が報じられた主な地点(接触線以外)
- 露軍が占領した地点
- 👉 侵略開始後に露軍が占領し保持している地域
- 👈 ウクライナ軍が奪還した地域



シャプシヤ露カルーガ州知事は、**カルーガ市郊外で無人機が爆発**した旨発言(2月6日)※カルーガは「ウ」領土とモスクワの最短経路上に位置

プーチン大統領は、露南部ヴォルゴグラードにおける「スターリングラードの戦い」終結80周年記念コンサートにおいて、**「集团的西側」の侵略に対する反撃を再び強いられている**旨発言(2月2日)